



[PR] 日本ガイシの色々なセラミックス

## 香川のニュース

- > トップ
- > コラム
- > 社会
- > 行政
- > 経済
- > @かがわ
- > **文化**
- > 教育
- > 地域スポーツ
- > 地域プロスポーツ
- > 地方
- > 人事
- > おくやみ
- > 情報BOX

## 東京の女性が最優秀／宇多津・平成相聞歌

2014/02/17 09:38

メールで記事を紹介 印刷する 一覧へ

ツイート 5 B! 0 g+1 0 いいね! 6

携帯電話やパソコンでつづった恋文メール「平成相聞歌」(若者が集う文化のまちうたづ実行委主催)の授賞式が16日、宇多津町内であり、最優秀賞に東京都在住の近藤真理子さんの作品『あ』を打つと『会いたい』『あなた』『愛してる』『私の気持ち先回りして』が輝いた。

相聞歌は「万葉集」で男女が互いに思いを詠み合った作品。同町が「恋人の聖地」に認定されたのを契機に、2007年から平成版の募集を始めた。7回目の今回は「恋」がテーマ。47都道府県から過去最多の4750通が寄せられ、21点の入賞作品が決まった。

式には入賞者や選考委員ら約50人が出席。各作品を紹介するとともに、同実行委の石川浩会長(香川短大学長)らが入賞者に表彰状と記念品を手渡した。最優秀賞の近藤さんは都合で出席できなかったが、「若いころに携帯電話があったなら、私もこの歌のような感じになったのかなと、(遠距離恋愛中の)娘の姿に重ね合わせて作った」とのコメントを寄せた。

県関係では、丸亀市の鈴木恵美さんが四国新聞社賞を受賞した。主な入賞作品は平成相聞歌のホームページ(<http://www.heiseisoumonka.com/>)で公開している。

この日は、昨年の最優秀賞1点と優秀賞5点の歌を刻んだ歌碑(町道沿いに設置)の除幕式も行われた。



過去最多の4750通が寄せられた「第7回平成相聞歌」の授賞式＝香川県宇多津町内



英会話も資格も、  
中部最大級の  
コースラインナップ